

政務活動費収支報告書

0.7

令和 6 年 4 月 15 日

瑞穂町議会議長

山 崎 栄 様

議員名 小 川 龍 美 

令和 5 年度政務活動費について、次のとおり収支報告します。

- |   |         |                |         |    |
|---|---------|----------------|---------|----|
| 1 | 収 入     | （政務活動費交付額 金    | 120,000 | 円） |
| 2 | 支 出     | （政務活動費支出額 金    | 214,189 | 円） |
| 3 | 添 付 書 類 | 支出に係る領収書等の証拠書類 |         |    |

# 年度 政務活動費 収支報告書

議員名： 小川龍美

## 1 収 入

| 項 目       | 金 額       | 説 明   |
|-----------|-----------|-------|
| 政務活動費 (①) | 120,000 円 | 当初交付金 |

## 2 支 出

| 項 目         | 金 額 ※1    | 説 明    |
|-------------|-----------|--------|
| 調 査 研 究 費   | 145,389 円 | 支出内訳参照 |
| 研 修 費       | 円         |        |
| 広 報 ・ 広 聴 費 | 円         |        |
| 資 料 作 成 費   | 円         |        |
| 資 料 購 入 費   | 68,800 円  |        |
| 合 計         | 214,189 円 |        |

|            |               |
|------------|---------------|
| 差引金額 (①-②) | △ 94,189 円 ※2 |
|------------|---------------|

※1 使途項目ごとに集計の上記載してください。

※2 差引金額に残余が生じた場合は、この金額を返還してください。  
(差引金額が△(マイナス)の場合は返還の必要はありません。)

## 支出内訳

[illegible]

# 視 察 報 告 書

議員名 ： 小川 龍美

1 期 間 ： 令和 5 年 7 月 5 日（水）～7 月 6 日（木）

2 参 加 者 ： 小川龍美

3 視察先及び視察項目

| 都道府県名   | 市町村名・施設名          | 視察項目 |
|---------|-------------------|------|
| [1] 和歌山 | 学校法人「きのくに子どもの村学園」 | 公開授業 |

4 視察報告

（1）選定理由

[1] 日本一自由な学校としてスタートし、現在全国 5 か所に増えた「子どもの村学園」の最初の小学校。その特色ある学習の取り組みを研修するため。

（2）視察内容

[1] きのくに子どもの村学園は、自己決定、個性化、体験学習中心の日本一自由な学校である。時間割に教科の名前がない。学習の中心はプロジェクトという名の体験学習。宿題もテストも通知表もない。受験指導はしない。先生はさん付けやニックネームで呼ばれる。校舎はオーブンプラン方式。  
この学校の教育は、教科書中心の学力ではなく、子ども自らが広い意味の学習を通じて人格を形成するのを援助することである。学力とは学習の結果で得られた力で、感情面の開放、確かな自己意識と自己肯定感、創造的な思考の態度、情報収集力、自己主張、共に生きる喜びであり、子どもたちは体験学習を通してこのような学力を身に付けていくという。全クラスのユニークな授業を参観し、子どもたちが学校敷地内に作製した建造物を見学した。昼食は子どもたちが経営しているレストランでカレーライスをいただいた。

（3）町にどのような提言ができるか

[1] 公・私立学校に通うのが困難な子どもたちが、この学校で学び、高校に進学して驚くほど立派な成績を収め、きのくに学園に併設されている高等専修学校からは大学進学率が高いとの説明を聞いた。町単独でこのような学校を設立することは難しいが、西多摩の各自治体が連携してこのような学校を設立してほしい。不登校児童・生徒にとって大変良好な学習環境としてとても参考になった。

5 旅 費 :

| 月日    | 鉄道名(乗車経路)・<br>宿泊場所 | 円<br>鉄 路 | 円<br>特 急 | 円<br>飛 行 機 | 円<br>車 両<br>(バス等) | 円<br>レンタカー<br>(借上料) | 円<br>そ の 他 | 円<br>宿 泊 料 |
|-------|--------------------|----------|----------|------------|-------------------|---------------------|------------|------------|
| 7/5   | JR箱根ヶ崎 - 南海高野線橋本   | 10,450   | 5,610    |            |                   |                     |            |            |
| 7/5,6 | ホテル ルートイン橋本        |          |          |            |                   |                     |            | 8,300      |
| 7/6   | 南海高野線橋本 - JR箱根ヶ崎   | 10,450   | 5,610    |            |                   |                     |            |            |
|       |                    |          |          |            |                   |                     |            |            |
|       |                    |          |          |            |                   |                     |            |            |
|       |                    |          |          |            |                   |                     |            |            |
|       |                    |          |          |            |                   |                     |            |            |
|       |                    |          |          |            |                   |                     |            |            |
|       |                    |          |          |            |                   |                     |            |            |
|       |                    |          |          |            |                   |                     |            |            |
| 小 計   |                    | 20,900   | 11,220   |            |                   |                     |            | 8,300      |
|       |                    | 合 計      |          |            |                   |                     |            |            |
|       |                    | 40,420 円 |          |            |                   |                     |            |            |

6 交通費 : ガソリン代 円

有料道路通行料 円

駐車場代 円

計 円

7 手数料 : 円

8 保険料 : 円

9 資料代 : 1,800 円

10 その他(研修参加費 ) : 円

総 合 計 42,220 円

# 視 察 報 告 書

議員名 : 小川 龍美

1 期 間 : 令和 6 年 1 月 22 日 (月) ~ 1 月 24 日 (水)

2 参 加 者 : 小川 龍美 下野 義子 原 隆夫

3 視察先及び視察項目

|       | 都道府県名 | 市町村名・施設名 | 視察項目                   |
|-------|-------|----------|------------------------|
| [ 1 ] | 愛媛県   | 八幡浜市     | 道の駅みなとオアシス「八幡浜みなと」について |
| [ 2 ] | 愛媛県   | 松山市      | 自主防災組織の活動と防災士養成事業について  |

4 視察報告

(1) 選定理由

- [ 1 ] 道の駅みなとオアシス「八幡浜みなと」は多くの自治体が視察を行っている事から、交流拠点の在り方について学ぶため。
- [ 2 ] 自主防災組織の活動と防災士養成事業が多くの自治体から着目されている事から、活発に行われている活動や人材育成の取り組みが我が町の取り組みに生かせる点がないか学ぶため。

(2) 視察内容

- [ 1 ] 蜜柑の収穫量日本一を誇り、港での水揚げされた海産物もあるのに、多くが全国や料理屋などに出荷されて、市民が市内で購入する場がなかったことから、市民と市でそうした場を作ろうと 10 年を超える時間をかけて協議を進めてきた。一度は白紙状態になったが、市民の有志の粘り強い取り組みに支えられて、道の駅構想が実現。市内の特産品の販売だけでなく多くの開発商品や市内外の特産品の販売、交流できる施設、広場を設け、施設内の車の誘導を促す配置など工夫した道の駅となり、コロナ禍でも来客数が減らない交流の場となっている。広場では、一年を通して、市のイベントのみならず市民や各種団体の企画するイベントも盛んに行われていた。
- [ 2 ] 松山市では、阪神淡路大震災、東日本大震災を教訓として、自助、共助が重要であるとして、地域防災力の核となる「組織づくり」「人づくり」に取り組んでいた。市内の全自治会に自主防災組織を設置し、41 消防署管区ごとに地区を結成し、

し、統括機関を設立してネットワーク会議を定期的を開催して市全体で積極的に訓練、啓発活動に取り組んでいた。併せて、市では人と町を守り、地域防災の核となる防災リーダー養成を目的に、防災士の養成事業にも着手。地域の自主防災組織だけではなく幼稚園・保育所、小中学校のほか、一般企業にも防災士の養成が進んでいる。令和5年3月時点で8,000人を超える防災士が誕生し、活躍している。さらに、小学生から高齢者まですべての世代に防災リーダーを育成しようとそれぞれの年代に合った形で防災について学び、災害時に生かせる全世代型防災教育にも取り組んでいた。

(3) 町にどのような提言ができるか

- [1] 蜜柑や海産物があり、港に着く客がいるのに市内を通過してしまう。そのような資源を生かしたいとの住民の熱い思いを行政がくみ取り、国だけでなく民間の資金も活用して施設整備を行っている。人を呼び込む工夫として、販売する物品も市内外から住民ニーズをとらえてそろえている。併設している交流館や広場も住民や各種団体が自由に工夫してイベントや交流に活用している。我が町も住民の発想をとらえ、民間の活用を視野に、拠点づくりに取り組むべき。特に、わが町は交通の地の利がある。これを最大限生かすべき。町内に商業施設が減少している中、町民も利用できる道の駅の建設を検討すべき。
- [2] 市の小学生から高齢者までをターゲットに、徹底した防災教育に取り組んでいる点は防災意識の向上に大いに役立つ。また、防災リーダーの育成は、地域防災組織の要となり、自主防災の活性化につながると考えられる。我が町も学校や地域と連携して防災教育から取り組み、併せて防災士の育成も進めるべき。防災士の資格取得には多額の費用が掛かるので、松山市を参考に町の助成制度の創設を提案したい。

5 旅 費 :

| 月日   | 鉄道名(乗車経路)・<br>宿泊場所 | 円<br>鉄 路     | 円<br>特 急 | 円<br>飛 行 機 | 円<br>車 両<br>(バス等) | 円<br>レンタカー<br>(借上料) | 円<br>そ の 他 | 円<br>宿 泊 料 |
|------|--------------------|--------------|----------|------------|-------------------|---------------------|------------|------------|
| 1/22 | 箱根ヶ崎・羽田空港第2ビル      | 1,482        |          |            |                   |                     |            |            |
|      | 航空費・宿泊費(茶碗留)レンタカー  |              |          |            |                   |                     | 75,100     |            |
| 1/24 | 羽田空港第2ビル・箱根ヶ崎      | 1,482        |          |            |                   |                     |            |            |
|      |                    |              |          |            |                   |                     |            |            |
|      |                    |              |          |            |                   |                     |            |            |
|      |                    |              |          |            |                   |                     |            |            |
|      |                    |              |          |            |                   |                     |            |            |
|      |                    |              |          |            |                   |                     |            |            |
|      |                    |              |          |            |                   |                     |            |            |
|      |                    |              |          |            |                   |                     |            |            |
| 小 計  |                    | 2,964        |          |            |                   |                     | 75,100     |            |
|      |                    | 合 計 78,064 円 |          |            |                   |                     |            |            |

6 交通費 : ガソリン代 695 円

有料道路通行料 433 円

駐車場代 717 円

計 1,845 円

7 手数料 : 円

8 保険料 : 円

9 資料代 : 円

10 その他 ( ) : 円

総 合 計 79,909 円



# 視 察 報 告 書

議員名 : 小川 龍美

1 期 間 : 令和 6 年 2 月 2 日 (金) ～2 月 3 日 (土)

2 参 加 者 : 小川龍美 下野 義子 原 隆夫

3 視察先及び視察項目

|       | 都道府県名 | 市町村名・施設名 | 視察項目      |
|-------|-------|----------|-----------|
| [ 1 ] | 長野県   | 伊那市伊那小学校 | 公開学習指導研究会 |

4 視察報告

(1) 選定理由

[ 1 ] 全国から、教職員、議員等が伊那小学校の学習指導研究会に参加している。  
その特色ある学習の取り組みを研修するため。

(2) 視察内容

[ 1 ] 伊那小学校は「子どもは自ら求め、自ら決め出し、自ら動き出す力をもっている存在である」という子ども観に立ち、子どもたちの求めや願いから学習を発展していくことで、子ども自身に学ぶ力が育ち、主体的な学習が創造できると考え、総合学習・総合活動の中核に据えた教育課程を編成し、子どもと共に創り出す授業の実現を目指した研究実践を積み重ねている。その各学年の授業を自由参観。その後、研究発表。次に学年ごとの共同参観授業、6 年生の学習発表を参観し、最後に「はじめに子どもありき」と題した講演会を拝聴。

(3) 町にどのような提言ができるか

[ 1 ] 「自らのあゆみのなかで、思いがあふれ出る子ども」のあゆみを丁寧に追っていく中で「子どもは内から育つ」という結果にたどり着いた指導方法は、主体的、能動的な学習につながり、学力向上という結果につながっていた。子どもは自らすごい能力を持っている、落ちこぼれなんてそもそもいないという考え方は素晴らしいと思った。我が町でも調べる学習、体験学習に取り組んでいるが、大きく視点を転換させた伊那小学校の「自分で動く総合学習的な授業編成」の取り組みを研究し、町の教育に取り入れてもらいたい。

5 旅 費 :

| 月日  | 鉄道名(乗車経路)・<br>宿泊場所 | 円<br>鉄 路     | 円<br>特 急 | 円<br>飛 行 機 | 円<br>車 両<br>(バス等) | 円<br>レンタカー<br>(借上料) | 円<br>そ の 他 | 円<br>宿 泊 料 |
|-----|--------------------|--------------|----------|------------|-------------------|---------------------|------------|------------|
| 2/2 | JR箱根ヶ崎 - 伊那北       | 3,740        | 2,240    |            |                   |                     |            |            |
| 2/3 | ファインデイズホテル         |              |          |            |                   |                     |            | 7,300      |
| 2/3 | JR伊那北 - 箱根ヶ崎       | 3,740        | 2,240    |            |                   |                     |            |            |
|     |                    |              |          |            |                   |                     |            |            |
|     |                    |              |          |            |                   |                     |            |            |
|     |                    |              |          |            |                   |                     |            |            |
|     |                    |              |          |            |                   |                     |            |            |
|     |                    |              |          |            |                   |                     |            |            |
|     |                    |              |          |            |                   |                     |            |            |
|     |                    |              |          |            |                   |                     |            |            |
| 小 計 |                    | 7,480        | 4,480    |            |                   |                     |            | 7,300      |
|     |                    | 合 計 19,260 円 |          |            |                   |                     |            |            |

6 交通費 : ガソリン代 円

有料道路通行料 円

駐車場代 円

計 円

7 手数料 : 円

8 保険料 : 円

9 資料代 : 円

10 その他(研修参加費 ) : 4,000 円

総 合 計 23,260 円